

乳幼児期の育ちと保育を考える

# 幼児の 教育

第106巻 第4号

もくじ

●巻頭言

百三十一年目の春

永原恵三

若き日の志から五十年を経て

津守 眞

三歳児の協働

浅川陽子

小児病棟のプレールームで

河野優子

—遊びボランティアのこと—



●お茶の水女子大学「幼・保・大」連携保育研究の試み (4)

二歳児の発達

—保育所における人とのかかわり—

江波諄子

●若手研究者からの報告 (1)

遊園地作りと道草

齋藤久美子

●保育者になったころ (1)

保育の原点を体得する

吉村真理子

●子どもと保育の情景 (4)

「ゆるやかな関係」の中で

戸田雅美

●保育の現場から

遊びの中の協同とは……

相馬靖明

観察者と保育者の対話 (1)

J・H/M・I

